

【報道関係各位】

三谷産業株式会社
2020年6月16日

**三谷産業、日本有数のスタートアップ集積地である福岡で企業支援を開始
「2020 Fukuoka Growth Next」のゴールドスポンサーに就任
～スタートアップとの協業を図り、オープンイノベーションへの取り組みを推進～**

三谷産業株式会社（本社：石川県金沢市／代表取締役社長：三谷 忠照、以下 三谷産業）は、2020年6月1日をもって、福岡市の官民共働型スタートアップ支援施設である「2020 Fukuoka Growth Next」（以下 FGN）のゴールドスポンサーに就任したことをお知らせします。今後、三谷産業の空調首都圏事業部、空調システム事業部、ICTソリューション事業部の3事業部がFGN主催のピッチコンテストや各種イベントに参加し、スタートアップとの協業に取り組みます。



FGN イベントスペース・コワーキングスペース

FGN は、グローバル創業・雇用創出特区である福岡市と地元企業らが設立した官民共働型スタートアップ支援施設です。福岡市の雇用創出や地域経済の発展に貢献するとともに、アジア No.1 のスタートアップ支援施設を目指し、現在、約 150 社のスタートアップが入居し、企業価値 10 億円企業 100 社の創出を目標としています。2019 年 5 月末の開設から約 1 年で、16 社が約 32 億円の資金調達を実行し、また、ピッチコンテストなどのイベント開催や支援プログラムの提供数は 360 件以上を数えます。

三谷産業では、近年、先進的なテクノロジーや独自のアイデアを有するスタートアップとの協業を推進し、オープンイノベーションの創出に積極的に取り組んできました。2018 年には、社内発の新規事業創出を支援する「MITANI Incubation Program」を開始したほか、同年 12 月には全国から ICT 関連のスタートアップ等を募集した「MITANI Business Contest」（以下 MBC）を初開催、さらに 2019 年には「第 3 期 MURC アクセラレーター LEAP OVER」に協賛し、建設分野においてイノベーションを起こすべく、スタートアップの技術開発支援および協業を進めてきました。

そしてこのたび、日本有数のスタートアップ集積地・福岡を拠点とする FGN のゴールドスポンサーに就任することで、スタートアップとの協業、オープンイノベーション創出の取り組みを加速いたします。FGN 主催のイベント等に三谷産業の空調首都圏事業部、空調システム事業部、ICT ソリュ

ーション事業部が参加するほか、北陸でMBCを企画・運営しスタートアップとの接点を既に増やしている情報システム事業部や、強固な情報セキュリティ基盤を強みとする三谷産業データセンターを運営しクラウドサービス等を提供するコンフィデンシャルサービス株式会社との連携も視野に、積極的に協業可能性の開拓に努めます。

今後も三谷産業は、「創業92年のベンチャー企業」として更なる進化へと挑戦してまいります。

■三谷産業におけるスタートアップとの協業の取り組み例

「MITANI Business Contest」を主催

北陸地域の経済活性化に貢献すべく、IoTやAIなどの最先端テクノロジーを活用したビジネスをテーマに全国からICT関連のスタートアップ等を募集するビジネスコンテストです。2018年12月に初開催、2019年12月には第2回を開催しました。

三谷産業は、コンテストにエントリーいただいたスタートアップを対象に、勉強会やフォローアップ交流会を企画・実施するなど、幅広い事業領域を有する複合企業としての三谷産業の知見やネットワークを活かして、ビジネスを加速させるための協業や支援に積極的に取り組んでいます。過去2回で応募いただいた計128件の中から、5社とコンテスト後に具体的な協業を実現しています。

スタートアップ支援プログラム「第3期 MURC アクセラレーター LEAP OVER」に協賛

2019年には、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社の主催するスタートアップ支援プログラムに協賛しました。人材の高齢化や人手不足に直面する建設分野において、建設テック(Con-Tech)系スタートアップとの協業を通じてイノベーション創出に向けた取り組みを推進すべく、建設分野でのイノベーション創出に取り組むスタートアップに対して実証フィールドを提供し協業に至っています。

(参考情報)

スタートアップとの協業について：

- ・2020年2月17日公表 三谷産業、AI技術ベンチャーNextremerに出資し、AIを用いたビジネスアプリケーション開発に参入 < <https://www.mitani.co.jp/news/pdf/20200217.pdf> >
- ・2020年2月14日公表 三谷産業とSE4、ロボットと人の協働による穿孔作業効率化のための要素技術を開発 < <https://www.mitani.co.jp/news/pdf/20200214.pdf> >
- ・2020年2月12日公表 三谷産業とクアンド、建設業向けコミュニケーションツール「SynQ」の実証実験を実施 < <https://www.mitani.co.jp/news/pdf/20200212.pdf> >

(補足情報)

【三谷産業グループについて】 <https://www.mitani.co.jp>

三谷産業グループは、化学品、樹脂・エレクトロニクス、情報システム、空調設備工事、住宅設備機器、エネルギーの6つの事業を持つ複合商社です。1928年に金沢で創業して以来、現在は金沢と東京の二本社体制を持つ三谷産業株式会社を中心に、子会社29社(日本19社、海外10社)で事業展開しています。商社でありながらも、製造・物流などの機能をあわせ持ち、さらに技術部門とも連携した提案型営業を推進しています。また、時代に先駆けて自らを変化させるべく、スタートアップとの協業などを通じて最新技術の活用や新規ビジネスの創出を推進し、お客様にとっての最適を追求しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

三谷産業株式会社 コーポレート本部 経営企画部 PR企画課
(担当：木下) TEL: 080-2952-7065